

去る令和元年5月9～11日に、京王プラザホテル（東京都新宿区）にて第2回国際腹腔鏡肝臓外科学会（ILLS 2019）が開催されました。若林剛先生（上尾中央総合病院外科）が会長を務め、私は共同会長として企画・運営をサポートしました。近年発展が目覚ましい腹腔鏡下肝切除を主題とした学会であり、わが国が世界をリードしてきた分野です。全世界52か国から約700人の参加者と560演題の発表は第1回のパリ大会の2倍規模であり、連日のソーシャルイベントとともに大変盛大な会となりました。発表内容を振り返ると、全世界の腹腔鏡下肝切除のレジストリー報告、再肝切除やロボット・画像支援手術などの新しいチャレンジのプレゼンなど、注目すべき内容が目白押しでした。まさに最近数年間のこの分野の劇的な進歩を印象づける記念すべき会となり、腹腔鏡下の右葉切除や系統的亜区域切除はもはや“平凡な手技”に見えてしまったくらいです。

しかし、ここに至るまでには長い道のりがあったことを忘れてはいけません。本邦初の腹腔鏡下肝切除が東邦大学の金子先生によって行われたのは1993年ですが、腹腔鏡下肝部分切除が保険収載され、日常の医療として受け入れられたのは2010年です。つまり、少数の先駆者達によって手技や機器の開発が地道に行われた結果、やっと17年経て“小さな肝切除のみ”が保険という市民権を得たわけです。“世界の王貞治”が腹腔鏡下胃全摘術を受けたのが2006年…胃を含む他の臓器の腹腔鏡下手術が2000年代初頭に技術的完成の域に達したのに比べ、腹腔鏡下肝切除の発達がいかに遅れたことか…理由はこの手技の困難性と、器具の開発に時間がかかったからに他なりません。金子先生と若林先生が肝臓内視鏡外科研究会を設立したのが2009年、「十数年苦勞して、やっと受け入れてもらえそうな技術になった」という当時のお二人の言葉が思い出されます。ただその時でさえ、発表はわずか15演題、内容は小さな肝切除ばかりでしたから、今日のような発展に至るとは誰も想像していませんでした。その後、腹腔鏡下肝切除の死亡例がメディアで取り上げられ逆風が吹いた時期もありましたが、日本肝胆膵外科学会や肝臓内視鏡外科研究会による全国調査、全例前向き登録、厚労省との保険適応拡大の折衝など幾多のハードルを乗り越え技術的社会的環境が整い、結果として最近の数年間で加速度的に腹腔鏡下肝切除が普及し、技術が向上したわけです。今や中堅外科医がたった数年のトレーニングを積み、安定した大肝切除を腹腔鏡下に行う時代です。かつて十数年かけて開発した手技を、たった数年で習得できるのです。若い先生達には、さらに新たな道を切り開いていただくために、このような歴史を記憶にとどめていただきたいと思います。（田邊 稔）

臨床外科（第74巻 第9号）

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

☎ 社内案内 (03) 3817-5600

販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 00170-9-96693 番

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5708

ファクシミリ (03) 3815-7802

E-mail: ringe@igaku-shoin.co.jp

担当 松永・川村・水野・安部

2019年9月20日発行（毎月1回20日発行）

（1部）定価：本体2,700円＋税

2019年年間購読料（増刊号を含む13冊、送料弊社負担）	
冊子版/通常	39,840円＋税
冊子版/個人特別割引	36,720円＋税
電子版/個人特別割引	36,720円＋税
冊子＋電子版/個人特別割引	41,720円＋税

印刷所 三美印刷(株) 電話 (03) 3803-3131

広告申込所 日本医学広告社 電話 (03) 5226-2791

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2019, Printed in Japan
- 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は株式会社医学書院が保有します。
- 本誌を無断で複製する行為（複写、スキャン、デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的（診療、研究活動を含む）で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- 【JCOPY】〈出版者著作権管理機構 委託出版物〉
本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。
- 医学書院ホームページ（インターネット）は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。
- *「臨床外科」は株式会社医学書院の登録商標です。